



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月7日

上場会社名 川西倉庫株式会社
コード番号 9322 URL <http://www.kawanishi.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 若松 康裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理部長 (氏名) 福井 博

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日

TEL 078-671-7931

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

平成25年12月12日

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	11,210	△2.1	206	△27.4	220	△22.1	133	△23.2
25年3月期第2四半期	11,447	△0.8	284	△9.3	282	△10.5	173	18.3

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 224百万円 (41.8%) 25年3月期第2四半期 158百万円 (3.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	17.54	—
25年3月期第2四半期	22.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	24,542		15,793			63.6
25年3月期	25,079		15,615			61.6

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 15,600百万円 25年3月期 15,444百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
26年3月期	—	4.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	6.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,300	3.5	570	64.6	550	61.9	330	83.0	43.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	8,258,322 株	25年3月期	8,258,322 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	653,708 株	25年3月期	653,708 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	7,604,614 株	25年3月期2Q	7,604,614 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 02「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による金融政策等を背景に、円安の影響による輸出の増加や企業業績の回復が進み景気回復の兆しが見られます。一方、欧州の金融不安や米国の財政状況等の問題から海外での景気減速が不安視され、また、円安進行による原材料価格の上昇など国内景気の下振れに対する懸念等もあり、依然として先行き不透明なまま推移いたしました。

物流業界におきましても、物流の合理化、高品質化への要求がますます強まり、これらの顧客ニーズに迅速に対応していくことが求められており、大変厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、首都圏物流の構築、輸配送業務の強化およびNVOCC（国際複合一貫輸送）業務の強化等に積極的に取り組んでまいりました。当四半期においては、一部冷蔵貨物の取扱いが増加しましたが、前年同期に比べ貨物取扱量が減少し、港湾運送業務、国内運送取扱業務等も前年同期を下回りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は前年同期比2.1%減少の11,210百万円、営業利益は前年同期比27.4%減少の206百万円、経常利益は前年同期比22.1%減少の220百万円、四半期純利益は前年同期比23.2%減少の133百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①国内物流事業

国内物流事業においては、冷蔵倉庫業務では貨物の入出庫量、保管高、保管残高とも前年同期を上回りました。普通倉庫業務では入出庫量については前年同期と同程度で推移しましたが、保管高、保管残高が前年同期を下回り、国内貨物運送取扱業務等も減少したことによりセグメント利益は前年同期を下回りました。

その結果、営業収益は前年同期比3.3%減少の9,371百万円、セグメント利益は前年同期比12.0%減少の501百万円となりました。

②国際物流事業

国際物流事業においては、輸出入貨物の取扱いは減少しましたが、海外子会社の業績が堅調に推移したことにより営業収益は前年同期を上回りました。しかし、海外事務所経費が増加したこと等により、セグメント利益は前年同期を下回りました。

その結果、営業収益は前年同期比5.0%増加の1,780百万円、セグメント利益は前年同期比47.8%減少の21百万円となりました。

なお、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業等のその他事業は、営業収益は前年同期比1.2%減少の80百万円、セグメント利益は前年同期比30.1%増加の15百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、長期借入金の返済等により「現金及び預金」が減少し、減価償却により「有形固定資産」が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ537百万円減少し24,542百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、「長期借入金」の減少等により、前連結会計年度末に比べ716百万円減少し8,748百万円となり、また当第2四半期連結会計期間末の純資産は、「利益剰余金」および「為替換算調整勘定」の増加等により、前連結会計年度末に比べ178百万円増加し15,793百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月13日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,657,856	3,546,358
受取手形及び営業未収入金	3,346,707	3,075,188
有価証券	500,197	700,202
繰延税金資産	107,422	109,188
その他	532,666	561,229
貸倒引当金	△2,156	△2,096
流動資産合計	8,142,694	7,990,071
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,010,344	7,762,556
機械装置及び運搬具（純額）	484,897	459,468
工具、器具及び備品（純額）	116,807	123,356
土地	2,961,108	2,961,108
リース資産（純額）	1,070	—
建設仮勘定	25,941	—
有形固定資産合計	11,600,170	11,306,490
無形固定資産		
港湾等施設利用権	1,897,534	1,897,534
その他	770,443	766,986
無形固定資産合計	2,667,978	2,664,521
投資その他の資産		
投資有価証券	1,001,315	1,018,915
長期貸付金	741,528	652,566
差入保証金	799,532	783,650
繰延税金資産	22,674	22,436
その他	111,454	111,122
貸倒引当金	△7,396	△7,360
投資その他の資産合計	2,669,109	2,581,332
固定資産合計	16,937,257	16,552,344
資産合計	25,079,952	24,542,415

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,916,267	1,762,065
短期借入金	1,305,689	1,211,298
未払法人税等	137,963	87,482
賞与引当金	228,832	251,488
役員賞与引当金	2,050	1,200
その他	450,141	238,798
流動負債合計	4,040,945	3,552,333
固定負債		
長期借入金	3,947,198	3,697,444
繰延税金負債	317,308	321,074
退職給付引当金	952,766	978,293
その他	206,527	199,327
固定負債合計	5,423,801	5,196,140
負債合計	9,464,746	8,748,474
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,108,000	2,108,000
資本剰余金	1,862,230	1,862,230
利益剰余金	11,919,248	12,007,035
自己株式	△585,825	△585,825
株主資本合計	15,303,654	15,391,441
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	155,440	187,394
為替換算調整勘定	△14,688	21,869
その他の包括利益累計額合計	140,751	209,263
少数株主持分	170,800	193,236
純資産合計	15,615,206	15,793,940
負債純資産合計	25,079,952	24,542,415

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業収益	11,447,046	11,210,262
営業原価	10,321,082	10,135,654
営業総利益	1,125,964	1,074,607
販売費及び一般管理費	841,558	868,040
営業利益	284,405	206,567
営業外収益		
受取利息	3,913	4,630
受取配当金	18,718	19,893
不動産賃貸料	8,582	8,257
その他	9,214	15,085
営業外収益合計	40,428	47,866
営業外費用		
支払利息	36,073	34,261
為替差損	6,101	—
その他	—	0
営業外費用合計	42,174	34,261
経常利益	282,659	220,171
特別利益		
固定資産売却益	28,032	372
特別利益合計	28,032	372
特別損失		
固定資産売却損	15	214
固定資産除却損	1,109	496
投資有価証券評価損	19,799	204
役員退職慰労金	3,570	—
特別損失合計	24,494	916
税金等調整前四半期純利益	286,197	219,627
法人税、住民税及び事業税	144,840	91,648
法人税等調整額	△39,298	△15,486
法人税等合計	105,541	76,162
少数株主損益調整前四半期純利益	180,656	143,465
少数株主利益	6,942	10,050
四半期純利益	173,713	133,415

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	180,656	143,465
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30,888	31,953
為替換算調整勘定	8,757	49,432
その他の包括利益合計	△22,131	81,386
四半期包括利益	158,524	224,851
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	150,432	201,926
少数株主に係る四半期包括利益	8,092	22,924

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	286,197	219,627
減価償却費	413,451	393,229
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	917	△95
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	61,385	25,527
賞与引当金の増減額 (△は減少)	23,831	22,655
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,010	△850
受取利息及び受取配当金	△22,632	△24,523
支払利息	36,073	34,261
投資有価証券評価損益 (△は益)	19,799	204
有形固定資産除却損	1,109	496
有形固定資産売却損益 (△は益)	△28,017	△157
売上債権の増減額 (△は増加)	50,686	271,518
仕入債務の増減額 (△は減少)	△268,983	△154,201
その他	△84,900	△161,997
小計	487,909	625,696
利息及び配当金の受取額	21,330	23,428
利息の支払額	△31,744	△35,137
法人税等の支払額	△63,854	△141,566
営業活動によるキャッシュ・フロー	413,641	472,420
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△200,000	—
有形固定資産の取得による支出	△913,405	△131,461
無形固定資産の取得による支出	△750,482	△33,888
有形固定資産の売却による収入	48,563	874
投資有価証券の取得による支出	△2,658	△8,859
投資有価証券の有償減資による収入	—	39,600
長期貸付けによる支出	△800,000	—
長期貸付金の回収による収入	202,174	88,961
差入保証金の差入による支出	△34,549	△486
差入保証金の回収による収入	17,855	17,744
その他	4,862	1,845
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,427,641	△25,669
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,029	608
長期借入れによる収入	1,800,000	—
長期借入金の返済による支出	△260,754	△344,754
配当金の支払額	△45,627	△45,627
少数株主への配当金の支払額	△489	△489
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,492,100	△390,261
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,385	22,866
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△517,514	79,355
現金及び現金同等物の期首残高	4,341,106	4,066,039
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,823,591	4,145,395

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内物流	国際物流	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	9,688,361	1,695,594	11,383,955	63,091	11,447,046	—	11,447,046
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	18,481	18,481	△18,481	—
計	9,688,361	1,695,594	11,383,955	81,572	11,465,528	△18,481	11,447,046
セグメント利益	570,290	42,055	612,345	11,801	624,147	△339,741	284,405

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△339,741千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△339,924千円及びその他の調整額182千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内物流	国際物流	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	9,371,605	1,780,597	11,152,202	58,059	11,210,262	—	11,210,262
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	22,500	22,500	△22,500	—
計	9,371,605	1,780,597	11,152,202	80,560	11,232,763	△22,500	11,210,262
セグメント利益	501,962	21,973	523,935	15,351	539,286	△332,719	206,567

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△332,719千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△332,756千円及びその他の調整額36千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(営業費用の配分方法の変更)

各報告セグメントの営業費用の負担を明確化し、業績管理をより適切に行うため、第1四半期連結会計期間より、営業費用の配分方法を変更しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、当第2四半期連結累計期間の「国内物流事業」のセグメント利益が58,264千円増加、「国際物流事業」のセグメント利益が60,621千円減少し、「その他」のセグメント利益が2,356千円増加しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、営業費用の配分方法変更後の報告セグメント区分に基づき作成したものを開示しております。